

## 【令和3年度 岐阜市立岩野田中学校 学校評価書】

市の重点項目	学校の重点項目	学校関係者評価委員会から
<p>全職員や地域コミュニティとの協働による積極的な指導体制を確立し、「チームとしての学校」を実現する</p>	<p>地域との協働活動や体験学習などの実施を通して、地域で生きるという実感を味わうとともに地域が育てる体験活動を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体験できる機会が多いのはよい。大人が思う以外の考えの子どもを否定しないことが大切である。</li> <li>○地域の防災訓練等に積極的に参加している。</li> <li>○岩野田の歴史を学ぶ時間があり、地域について知ることができたと思う。(岩野田北の子は特に新しく引っ越ししてきた人が多いので)</li> <li>○新型コロナウイルス感染症のため、地域行事等すべて中止になり残念。</li> <li>○地域を大切にされている。連携がされている。</li> </ul>
	<p>管理職・いじめ対策監を中心として、よりよい人間関係を育む指導体制を確立する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体制があるのはよい。急いで収束させることが目的にならないようにする。</li> <li>○いじめの芽を摘むような対策が取られていると思う。</li> <li>○素早い対応ができていると思う。不登校児に対して、信頼関係を築こうとする姿勢がみられる。</li> <li>○「自分・仲間のよさ見つけ」大切な事です。悪いという短所を認め合うことも大切。</li> <li>●表面上はよい関係を確立しているが、見えない部分があるだろうから、その部分に不安がある。</li> <li>●何よりも教員の研修が大切です。人権(権利意識)について学ぶこと、権利条約をぜひやっていただきたい。</li> </ul>
<p>学習指導要領の趣旨を十分に踏まえた社会に開かれた教育課程を編成・実施・評価し、教育効果の最大化を図る</p>	<p>自分の考えを深めるためや、学びによって得た知識や技能をさらに深めるために、表現する場の設定を工夫し、「思考力」「判断力」「表現力」を育てていく。新学習指導要領の実施に伴い授業の見直しを進める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○パワーポイントなどを使うことで、手書きが苦手な生徒も楽しんでプレゼン資料を作れていると思う。</li> <li>○ASD、ADHD、LDの子ども達への取り組みを具体的に知りたい。不登校や集団不適應をおこしてトラブルを起こし、家庭、地域で生活できない子供も存在しています。</li> <li>●授業参観等で見える限り、考える事より、答える(応える)ことに重きが置かれている。</li> <li>●自分の考えをうまく表現できるような教育を望む。</li> </ul>
	<p>タブレット端末を利用した学習を取り入れ、生徒の多様な学びにつなげる。積極的にICTを活用した学習を取り入れるよう職員研修を実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全員にタブレット端末が配布され、個人がそれぞれの立場でうまく活用できるとよい。</li> <li>○意見交換する力が落ちてきているため、活用に関しては十分に工夫した取り組みを行ってほしい。</li> <li>●指導する側のICTに関する技術レベルが担保できているか?</li> <li>●音声がかたや、画質が悪い、ハウリングがひどいなど、オンラインで十分とはまだ言えない。教室とオンラインで両方わかりやすいというのは難しいと思うが工夫してほしい。(見せ方、話し方など)</li> </ul>
<p>幼保小連携や小中一貫の考えのもと、ソーシャルキャピタルを活用した学校づくりを推進する</p>	<p>あいさつ運動や「話す・聞く姿勢づくり」を小中一貫で取り組み、生活や学習の基盤づくりを推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○用事があって中学校に向かう時に下校中の生徒が挨拶してくれます。</li> <li>○しっかりとあいさつができていると思う。</li> <li>○まずは大人の交流ですね。</li> <li>●学校内、授業中のみに会話(対話)を促すような取り組みに感じられる。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>●朝のあいさつ運動に参加できていない現状があります。</li> </ul>
	学校だより、学校のホームページなどで行事予定や生徒の様子を地域に発信する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○積極的に発信されていてよい。</li> <li>○</li> <li>●小中のつながりを考えるとまだまだ発信不足を感じる。コロナという事もあるが、もう少しつながりが欲しい。</li> <li>●学校関係者以外にどう伝えるかが課題。</li> <li>●多くの方がホームページを見て、学校の様子を把握していただけるとよいと思う。</li> <li>●能動的に見る人は見るが、普段の忙しさに紛れてなかなか見るのを忘れてしまう。市教委との連携で、プッシュ型（お知らせが行く）タイプのアプリなどに移行できないか。</li> </ul>
教育環境と学校財務環境を整備・管理し、有効に運用する	生徒にとって必要な掲示の内容を精選するなど、学習に落ち着いて向かう環境を作る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多様な生徒の考え方を受け入れる。</li> <li>○是非、そうしてほしい。</li> <li>○授業に向かう側を簡素にするというのは集中を乱さずよい。後ろ側も邪魔には感じていないようです。</li> </ul>
	財務や納入金を適切かつ有効に運用できるように努める。（保護者への説明責任をはたす。）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○いつでもそれらがみられるようにしておく。</li> <li>○きちんと説明されています。監査もしっかりされています。</li> <li>●最小の経費で最大の効果を</li> </ul>
災害や事故等、多種多様な非常事態に対する安全性の確保をする	安全な学校施設を基盤に、「新型コロナウイルス感染症」の感染防止対策に重点を置き、学校の新しい生活様式を構築する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○最低限のルールをきちんと説明する。</li> <li>○今まで通りの学校生活が送れない中でも、生徒たちが落ち着いて勉強できる環境を作ってください感謝しております。</li> <li>○学校設備の消毒などご苦労が多かったと思います。やりすぎて業務に差しさわりが出るのでいけないので、生徒をうまく使って効率よくできるとよいです。</li> <li>●With コロナの構築を考えてください。</li> </ul>
	自ら生命を守ろうとする意識を育てるための知識や方途を学ぶ場を設定する。 ・命を守る訓練 ・防災学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>○幅広い情報を提供できるようにする。</li> <li>○防災訓練など積極的にやっている。</li> <li>○防災学習の実習は、いざという時動けるかという事に関わってくるので、いろいろなパターンでやってみるのがよいと思います。（心肺蘇生など）</li> <li>○性教育についての取り組みは「自分を大切にする、自分は大切にされている」事の実感です。一人一人と向き合う職員集団作りを目指してほしい。</li> <li>●時間の問題もあるが、もう少し防災についての時間があると自らの命を守ろうとする力がつくような気がする。</li> </ul>